

# 磐城時報

日刊 廿六日  
編輯者 石城郡平野町 田中 弘成  
印刷者 石城郡平野町 印刷所  
發行所 石城郡平野町 印刷所  
電話 石城郡平野町 印刷所  
一ヶ月金 五拾圓  
三ヶ月金 一拾五圓  
半年金 三十圓  
年金 六十圓  
廣告料 一行一十四字 拾圓  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## オートバイ轉落し 三名重傷を負ふ 飲酒酩酊して運轉

石城郡好間村大字北好間大木光春(三五)は二十四日午後二時四十分頃飲酒酩酊してオートバイに鈴木政重(二〇)木田平治(二二)の兩名を乗せ平野町菅ノ澤地内縣道で運轉を誤り溝の中に轉落し三名共重傷を負ふた。

## 水道工事認可

平水 道部擴張工事は二十五日内務省から正式に認可された。

## 繁殖馬検査

石城産馬畜産組合では左の日割により繁殖馬の健康診断を行ふと。二日磐崎村藤原、三日上遠野村深山田、根岸、四日入遠野村大平、五日上遠野村瀧、下瀧、六日入遠野村上根岸、七日同入遠野。

## 花嫁が毒藥自殺 夫への苦しい義理立て

石城郡湯本町向田柿崎清志内縁の妻志賀えい(二四)は二十日午前三時頃自宅でモルヒネ一死をのみ自殺を計り苦悶中を家人が発見し手當中であつたが、二十日午前六時死亡した。えいは二十日程前に柿崎方に

## 専賣局の 一行を歓迎

水戸地方煙草専賣局では従業員慰安のため高木局長以下職員男女工八百名が来る六月三日石城郡赤井村開井嶽に登攀する。平野町役場では平名所繪巻書、商工會は平野町内のパンフレットを贈り、平水商組合は同日住吉町愛谷江勘辨天は總工費一千元を贈り、本店に職員幹部の歓迎會を開いて社殿改築することになり近く着工する。

## 川前村に 傳貧發生

石城郡川前村大字下桶買酒井留吉所有牝馬は二十五日傳染性貧血病と判明撲殺する事になった。▲ポスト増設 平野郵便局では平野町平野警察署通りにポストを増設する。

## 活動寫眞に刺戟され 南米移民者殺到

石城郡内郷村宮増山榮治郎外十名は七月一日に出発南米ブラジルに移住する事になった。縣海關事務所は南米移民者殺到の程南米ブラジルの映畫を映寫炭礦の不況による失業移民熱をあふつた處意外に希望者多く目下三十一名が村當局に便宜取り計らびを申込んで來てゐる状態にある。

## 町議第二夫人 呆れ果てた

石城郡四倉町町會議員某(特に名を秘す)の第二夫人〇〇は十四日日本町呉服店で反物を萬引したのを発見されたが、世間手前が悪いので連れて行つた女中トキ子(十八)の所爲であるを罪を負はせたと上解雇したので一般から非難されてゐる。

## 磐城丸の 漁場調査 餌付不良

小名濱水産試験場磐城丸は去る五月十七日午後四時三十分頃漁調査のため小名濱港を出帆し野島崎南東白四十四哩の漁場に至つたが五月二十一日午後四時半頃鳥付鯉群に遭つたけれども餌付不良で僅かごんば鮪八十三尾を釣獲したのみで二十四日小名濱港に歸港した。

## 社殿改築

平野町大工 愛谷江勘辨天は總工費一千元を贈り、本店に職員幹部の歓迎會を開いて社殿改築することになり近く着工する。

## 空豆栽培奨励

石城 農事試験分場では本年最初の試作として水田二毛作空豆を栽培した。成績は極めて良好で六十三日午後一時頃中村と駆落し年海軍記念日に際し平野町では時上旬頃収穫の見込である。右が、一行は石城地方に入り込局柄催し物の計画中であるが、

## 亂暴な家主 借家人を毆つて告訴さる

石城郡内郷村大字一の坪會社員日午後十一時頃催促に行つた處沼田康衛は家を貸しておく食肉支拂はぬので家人を毆打し亂暴業坂本政吉が家賃一ヶ月分五圓を働いたため二十六日家宅侵入七十錢を帶納したので去る十七日暴行罪で平野に告訴された。

## 宿屋の女將が 若い役者と駈落

夫から搜索願提出 東白河郡鮫川村大字赤坂旅館飯んたらしので鐵五郎は二十六日村鐵五郎内縁の妻大平シメ(四二)は同地で開演した歌舞伎芝居の俳優中村乾雀(二三)といふ子供のやうな男に思ひを焦し自

## 滿洲視察の 途上から

本日南滿洲鐵道株式會社東京鮮滿案内所に出向し凡左記日程に取極め申候  
五月廿五日午後八時廿五分普通急行東京驛發  
廿六日午後八時三十分下關着  
廿七日午前八時 釜山着  
午後九時十分 釜山發  
廿八日、廿九日 京城滞在  
金剛山探勝

野崎滿藏  
三十日午後十時四十分京城發  
卅一日午前六時十分 平壤着  
午後八時三十分 平壤發  
六月一日午後八時三十分安東縣着  
六月二日午後八時三十分安東縣發  
六月三日午前六時四十分奉天着  
六月四日午後八時三十分奉天發  
六月五日午後八時三十分奉天發  
六月六日午後八時三十分奉天發  
六月七日午後九時四十分奉天發  
六月八日午後六時四十分奉天發  
六月九日午後八時三十分奉天發  
六月十日午後八時三十分奉天發  
六月十一日午後八時三十分奉天發  
六月十二日午後八時三十分奉天發  
六月十三日午後八時三十分奉天發  
六月十四日午後八時三十分奉天發  
六月十五日午後八時三十分奉天發  
六月十六日午後八時三十分奉天發  
六月十七日午後八時三十分奉天發  
六月十八日午後八時三十分奉天發  
六月十九日午後八時三十分奉天發  
六月二十日午後八時三十分奉天發

既に決定してゐるものは第二小學校月次運動會、平商業校の講演並に全生徒一萬米マラソン競技、軍人分會、青年團聯合主催の軍事講演會等である。尚植田、湯本、小名濱、四倉各町でも催し事の準備中である。

小名濱商港改修工事は昨今漸く六年度豫定工事を施行完了したので今月下旬若しくは来月早々七年度工事に着手するが、前年度に工事縮少を豫想して一切の準備等手加減した處、犬養内鼻の築チクノール  
平五 山野邊藥局  
閣の積極政策により逆轉して事業繰上げとなり、七年度に十萬圓を追加して四十餘萬圓の大工事を進める事となつたので同商港事務所では今更に大忙を極め二十日から石城郡磐崎村産出の割栗石並にセメントの購入、工事人夫の増員等に着手し不況の聲を他所に景氣の好い風を吹かせてゐる。

六月三日午前七時長春(新京)着  
六月四日午前八時三十分吉林に出向、同十一時三十分吉林着、午後五時五十分吉林發、午後八時五十分長春着、一泊  
六月四日午後十時五十分長春發、五日午前七時五十分ハルビン着  
六月六日午後九時四十分ハルビン發  
六月八日午前六時四十分長春着、公示嶺下車視察、慰問、嶺嶺午後六時四十分奉天着、一泊  
六月九日午後八時三十分奉天發、遼陽午後二時廿六分着、陽崗子一泊

優等賞入選

芳醇銘酒



キユノバクハ

去る十八日より二十日迄平稅務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回清酒酒會に於て三點とも最優等賞を得たり。

平町二丁目一

白馬の雪營業所

辰の口本家 松本徳一 電話一五八五本業所

和洋銅鐵金物問屋



諸橋久太郎 電話九九九番

印刷物の御注文は

加納活版所へ

最新式機械増設

御名刺、葉書等は

御待ち中に仕上げます。

加納活版所

電話四〇九番

宣傳中半額割引

明日とゆわす今すぐ電六八〇番へ  
パーレット安全剃刀 定 價 金一圓八十錢  
自動研皮砥付半額割引 金 九 十 錢  
一枚の刃で永久に使用出来る  
バリカン、剃刀は……平驛前角へ  
詰かえホマード、クリームフケ取り香水は……芳香園  
白衣と鏡……大小取揃へて有る理髮器具店へ

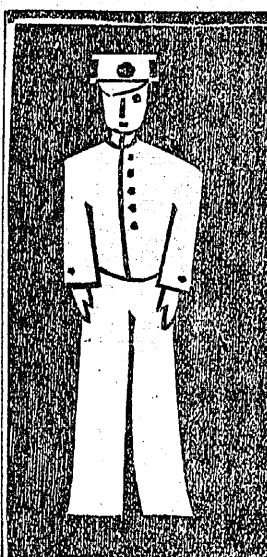
新案特許權



夏の通學服

丈夫で輕快な  
霜降小倉服……  
値段も下記の廉價提供

小學生用……¥0.30  
同(特製)……¥1.00  
中學生用……¥1.75



なかや洋服店 平三 電203

滋養、強壯劑として愈々好評  
偉大なる藥酒「栗守酒」

朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 大平屋藥店  
代官八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電四六二)

共存共栄 大藏大臣免許 誠意堅實 盡無城磐 平町三丁目電話八七三番

腸胃 毒核 専門 皮膚病 婦人病 淋病 十二指腸病 胃腸病 腸胃病 院醫科 院醫科 院醫科 (七〇一話電) 町南町平

カクテル 17キタヒラデン352 1ストラン サロン

五月大形人形出賣 武者人形…… 凱施桃太郎。鐵甲金太郎。等々 新形人形取揃へました。 五月杵飾りセツト 八圓より二百圓迄 各種 東京一流名工作品オンパレード 外 職。大布鯉。一式大特賣 二丁目の フククヤへ

武者人形。御座敷職 特價賣出し 平町三丁目 金太郎玩具店 可愛いお子様の五月の御節句が近づきました本年は凱旋勇士になんて極く勇しい武者ができました。何卒御来店を待たしてをります。

産科 婦人科 院長 木村寅次郎 平町字新川町 木村病院 電話一六四番

貨切、御用命ハ 三井自動車部へ 電話六八五番 乗合は 好問・合戸・澤渡方面行